

番 号	4-10	受付年月日	令和4年10月31日
件 名	塩沢高塩踏切（宮前踏切）の安全対策について（陳情書）	陳 情 者	塩沢区長 渡部 公平
紹介議員		付託委員会	総務厚生常任委員会

陳情全文

令和4年10月31日

陳 情 書

只見議会議長 大塚 純一郎 様

陳情者

住 所 只見町大字塩沢字上田 1385

氏 名 塩沢区長 渡部 公平

塩沢高塩踏切（宮前踏切）の安全対策について（陳情書）

いつも大変お世話になっております。

また、この度の只見線の再開通については絶大なるご尽力をして頂きありがとうございました。

早速ですが表題の件、下記の様な理由にて当踏切への遮断機・警報機設置等の安全対策について、ご検討頂きたくお願い申し上げます。

記

1, 当踏切の安全対策依頼理由

- 1) 下り列車（只見方面）については直前にカーブがあり列車が直前にならないと見えない。
- 2) 登り列車（若松方面）については、直線ではあるが下り坂のために何かあっても列車は急に止まれない。
- 3) 冬場・降雪量が多くなると列車が更に見えなくなる。
- 4) 高塩地区の住民の往来はこの踏切のみである。
- 5) 塩沢観光ワラビ園の入口踏切でもある。
- 6) JR と国道が並行して走っている為、列車・車が来ないと国道側に出始め急に車が来た場合大型車等は踏切上で一時停止となる場合がある。
- 7) 住民の高齢化
- 8) 過去に、列車が来るのに気付かず踏切りに車が入り 3、4回列車を止めた事実もある。